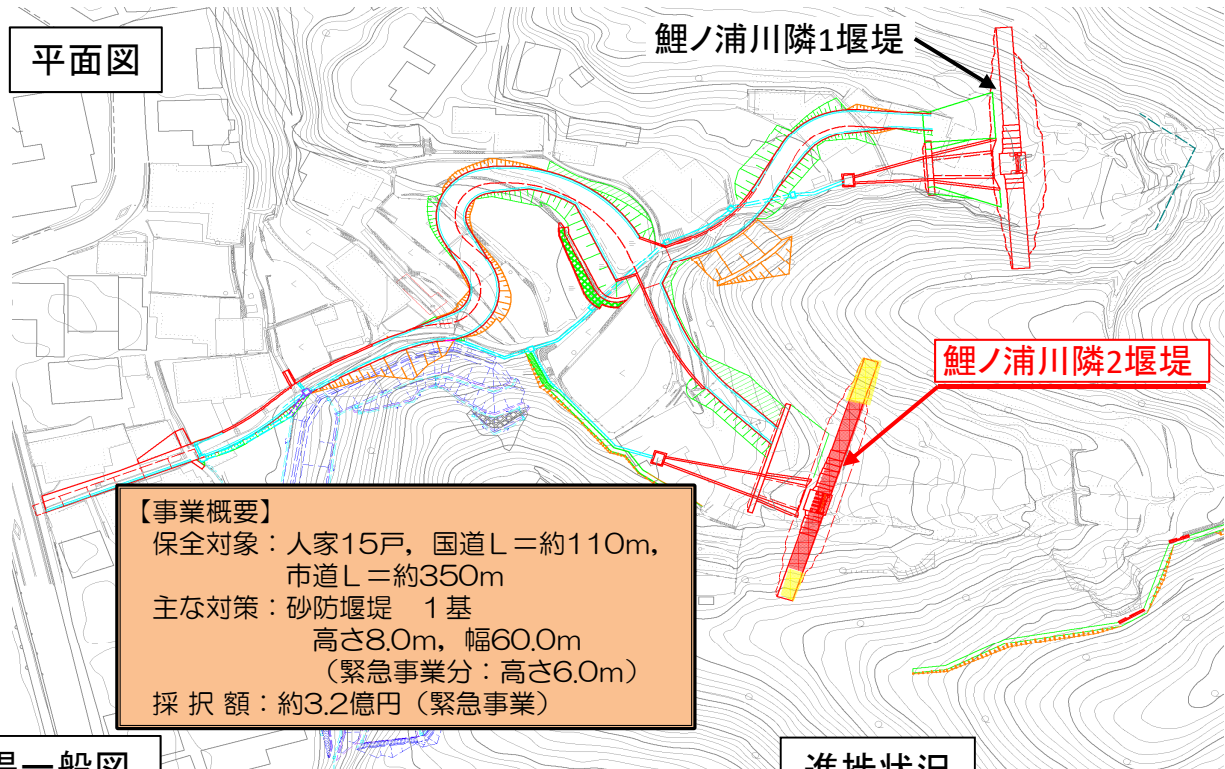


平成30年7月豪雨に伴い、呉市音戸町早瀬2丁目において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、所定の高さまで堰堤工事が完了しました。（令和3年2月26日）引き続き、地域の安全度を高めるため、激特事業により砂防堰堤の嵩上げ工事などを実施します。

位置図



平面図



【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月7日
死者：2名
全壊：1戸
半壊：10戸
市道：約440m

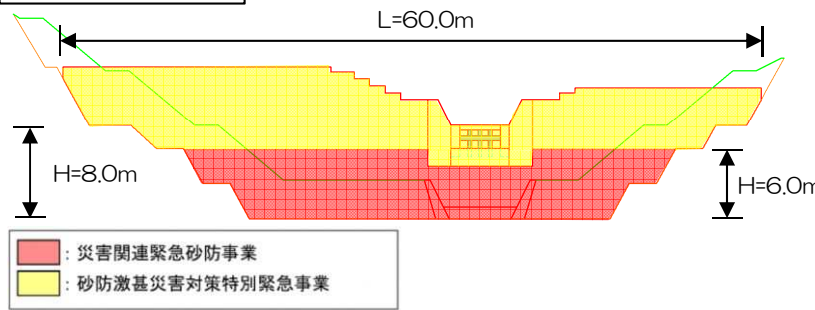
【事業概要】

保全対象：人家15戸、国道L＝約110m、市道L＝約350m
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ8.0m、幅60.0m
（緊急事業分：高さ6.0m）
採択額：約3.2億円（緊急事業）

被害状況



堰堤一般図



進捗状況

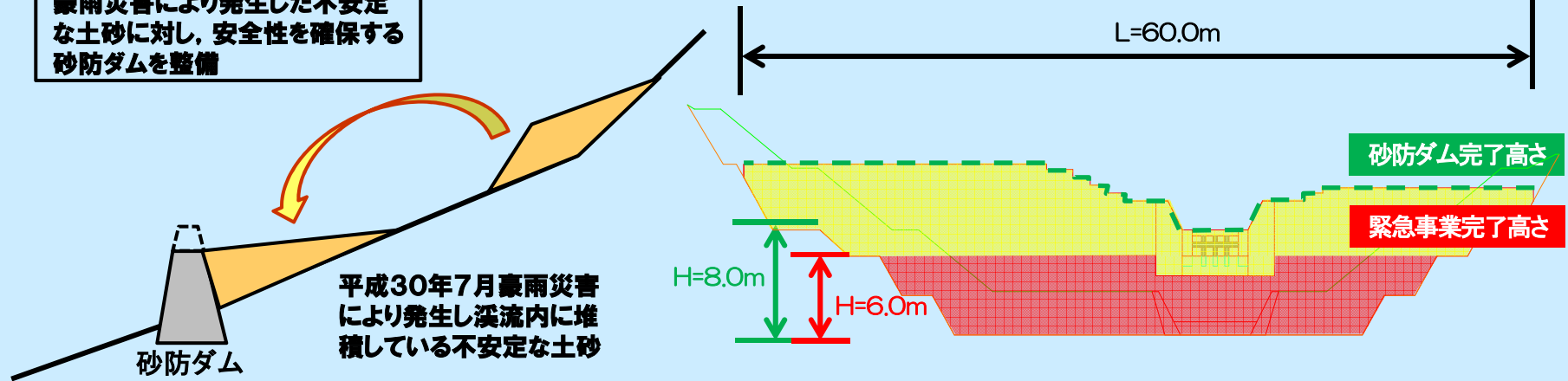


設計：川崎地質株式会社
施工：三興建設株式会社
発注：西部建設事務所呉支所

工事完了（令和3年2月26日）

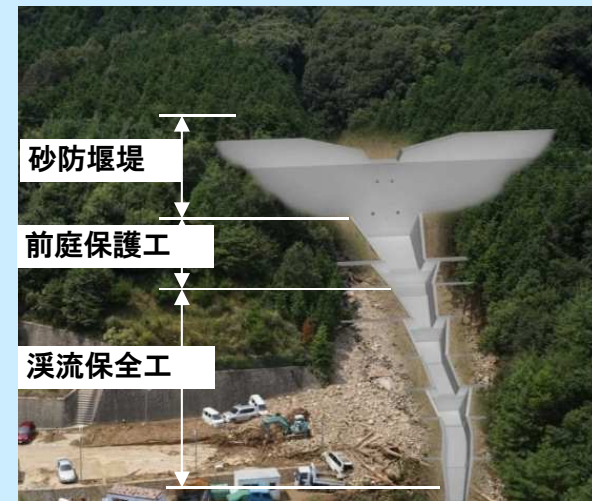
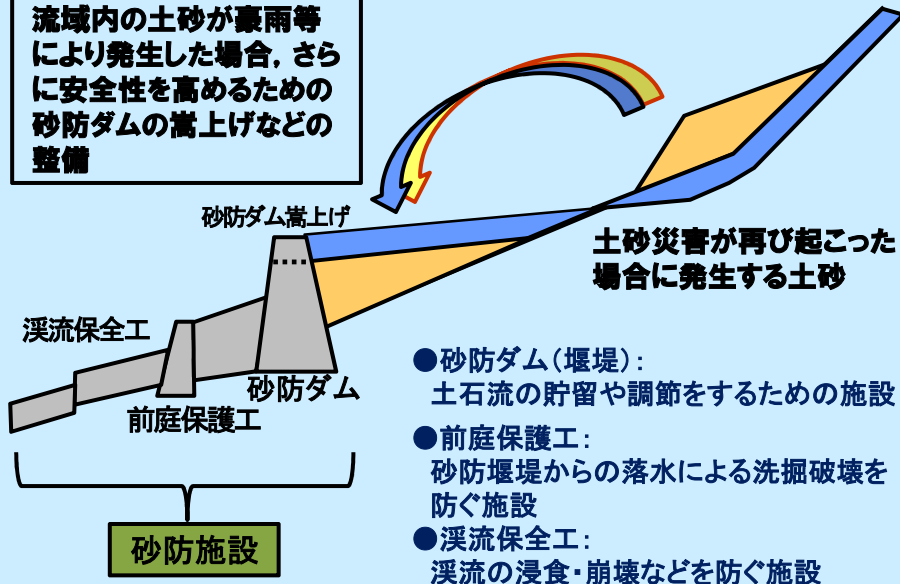
緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ